

[okazaki_135]

活動タイトル	環境教室
実施日	2021年11月24日
場所	滝川市立滝川第一小学校
対象数	小学5年生29名、校長先生、5年担任の先生、滝川市環境衛生係長、空知総合振興局2名
<p>希望テーマは、「地球温暖化の現状と防止に向けての取組、SDGsに関わってできることとは？」というものでした。授業については、「今後、課題を知り、各自がテーマを見つけて、調べ学習を進める。これから、ずっと深めていく課題であるとの認識を児童が持ってくれることを希望する。」とのこと。</p> <p>授業でSDGsについて、既に学んでいるとのことでしたが、SDGsとは？と尋ねたら、明快な答えが返ってきて、感心しました。</p> <p>授業は、2時間いただいたので、最初の時間を、温暖化のお話と身近な家電の電力測定（他の小学校でも実施しているもの）として、次の時間は、学んだことをもとに川柳を作ることになりました。</p> <p>1つ目の川柳は、最初の時間で学んだことや連想したことを、温暖化を中心としたつながりマップに書いてみて、それをもとに書くというものです。このつながりマップを書くことで、各自が最初の時間を振り返ることができると考えました。上手にかける児童、苦勞する児童、いろいろでしたが、「おんだんか、氷がとける、マジやばい」「台風大、皆の楽しみ、ちってゆく」「温暖化、みんななかよく、かいけつだ」など、いろいろな視点の川柳がありました。</p> <p>2つ目の川柳は、最初の時間で出てきたテレビやドライヤー、照明、地球の気持ちになってみて、思いついたことをつながりマップに書いて、それをもとに書くというものでした。テレビと地球になっての川柳が多かったですが、「テレビ見ず、つけたまんま、はよけして」（テレビ）、「もうやめて、熱くしないで、人間たちよ」（地球）、「たくさんな、問題見てる、かなしいよ」（地球）、「地球をね、考えていく、未来だよ」（地球）など、なるほど～！という川柳がたくさんありました。</p> <p>それぞれ、何人かに発表してもらった後、最後に、「へえ！と思ったこと、疑問に思ったこと、もっと調べたいと思ったこと」をワークシートに書き、何人かに発表してもらいました。ワークシートは、すべてコピーしていただいたのですが、「(二酸化炭素の濃度が)0.04%から、0.1%になったらどうなるのか？」という疑問や、「これからはできるだけWを使わないものなどを作っていきたい。火力発電の他のいい発電を考えたい。」という意見もありました。</p> <p>また、SDGsのどのゴールとつながりがあるかも、あげてもらいましたが、児童からは、いろいろなゴールとのつながりがあげられました。今回も、一生懸命に取り組む子どもたちで、先生が、とても上手にフォローして下さったこともあり、川柳作りという新しい試みも、楽しく進めることができました。</p> <p>配付資料：ワークシート（裏面につながりマップ作成シート）、川柳記載シート</p>	

